

InterFM897

The 234th Programming Deliberation Committee

第 234 回番組審議会 議事録

開催日 2019 年 10 月 29 日（火）

出席者：湯川れい子委員長、西田善太委員、攝待卓委員、井手口彰典委員

1、

議題（審議番組）： 「THE GUY PERRYMAN SHOW」

放送日時： 10 月 7 日（月） 07:00 - 12:00

DJ： Guy Perryman、渡辺麻耶

会社からの説明

国際都市・東京のグローバル・ワイド・モーニング・ショー！イギリス王室から大英帝国勲章を授与された DJ・Guy Perryman が、様々な国とジャンルの音楽、トレンドトピックス、ヘルス&ビューティー情報、ゲストインタビュー、そして東京に住む人々との交流をお届けする English プログラムです。朝食・支度の時間、通勤・通学、そして午前中のワーキングタイム…と目まぐるしく過ぎて行く時間帯に、その日の活力になる音楽とトピックスをお届けします。

委員からの意見・感想

審議委員 A

ラジオのオーソドックスなスタイルで朝の番組として良かった。DJ のしゃべりがリズムカルで表現もうまい。8 時以降は英語だけでなく、日本語を話すアシスタント DJ が入るが、DJ の通訳的な意味合いで日本語が添えられているだけのようで気になった。アシスタント DJ が入ったことによって、番組カラーの変化をもっと出し、ソロの時とツイン DJ の時と差を出したほうがより良くなるのではないだろうか。また、別の DJ が登場するコーナー（番組）に入る際にはコーナーフリをしてメリハリをつけてほしい。

審議委員 B

DJ の英語は聞きやすく、英語力を鍛えたいという人にはぴったりの番組。もっと英語の時間帯を増やしたほうが良いように思う。ニュースに関しては、ネタが毎時間一緒だったので、どんどん変えていくとよいのではないか。トークはもう少し長くしてもよいと感じる。

ゲストコーナーでは、英語のできるゲストがDJの英語の質問に対し日本語で答えるというインタビュー方法をとっており、アシスタントDJによるフォローもあいまって感心した。英語が分からない人も、答えを聞くことで、どんな質問だったかが理解できるので問題なかった。選曲は新旧うまく取り入れており、誕生日きっかけのセレクトなどリアルタイム感もあってとても素晴らしかった。

審議委員 C

在日外国人も意識した番組。80年代、外国でカーステレオから流れてきたような懐かしさを感じる、かつてのラジオらしい番組。良くも悪くもオーソドックス。英語学習者には意味のある番組だと感じる。英語・日本語での進行は放送局のスタイルを明示するものだと思うが、ゲストへのインタビュー方法に関しては、もし事前録音なのであれば、英語話者の声に著名声優が声をあてるなど工夫をしてみても面白いのではないだろうか。

審議委員 D

DJの選曲は、新旧・スタンダードが織り交ざっていてとてもよかった。進行も全体的にスムーズで、心地よく聞くことができた。特に英語学習者には良い番組であると思う。ゲストインタビューに関しては、完全翻訳をすることは英語初心者にはありがたいが、時間がかかるので聞き流してしまう一面がある為、工夫がほしい。ニュースに関しては、繰り返し同じ内容を伝えることに異論はないが、回を追うごとにプラスワンのティップや情報を付け加えていったほうがよいのではないだろうか。また、DJは過去に多くのアーティストインタビューを経験していると思うので、これまでに自分が会ったアーティストの話をはさんでいくようなテイストも入れて行ってほしい。

—会社側の回答

番組に対する評価、改善・要望などの意見を真摯に受け止め、より質の高い音楽番組の制作に向け改善を図る。

以上